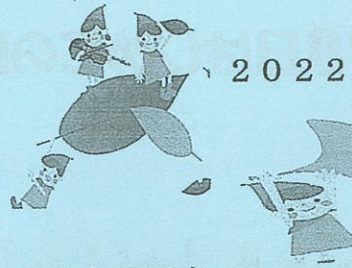


なぎさの子



汐見台小学校区推進協だより

発行責任者

汐見台小学校区青少年育成推進協議会

会長 佐々木 睦子

『出会いを原動力に』

松浪中学校 校長 工藤裕一郎さん



日頃より推進協の皆様をはじめ、地域・保護者の皆様には本校の教育活動にご理解ご協力いただきまして誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。私は、令和4年4月1日付けで本校に着任いたしました工藤裕一郎と申します。

100歳を超えても、現役の内科医として多くの人々の生命と健康を守り続けてこられた日野原重明先生は、ご自身の著書『道は必ずどこかに続く』の中で、このようなことを書かれています。「人生においては、人との出会いによって自分の進む道が決まることが多い。その出会いをチャンスとして生かし、自分の成長につなげてほしい。」

出会いをチャンスとして生かすために、日野原先生は一つ一つの出会いを大切にしておられたのだろうと思います。日野原先生の歩んでこられた人生に思いを馳せてみると、改めてそのお言葉の重みを実感します。浪中生の皆さんには、人との「出会い」をはじめ、様々な未知のものとの「出会い」を大切に、自分自身が今後歩いていくための原動力にさせていただきたいと考えています。私自身も、そのような生き方ができたらと心より思う次第です。そして、本校の強みである地域・保護者の皆様と教職員との連携・協働を活かして、本校の生徒の社会的自立を目指してまいりたいと思います。皆様との出会いに感謝しながら、微力ではございますが、お役に立てれば幸いです。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

『はじめまして』

汐見台小学校 教頭 井上亜希さん

みなさん、こんにちは。私は、今年の4月に茅ヶ崎市で歴史も建物も一番古い茅ヶ崎小学校から、歴史も建物も一番新しい汐見台小学校に異動してきました。茅ヶ崎小学校では、9年間は教諭として担任をもち、2年間は教頭として計11年間過ごしました。今年度11年ぶりの異動となり、分からないことばかりのため、周りの方に助けていただきながら何とか務めています。



私は、鳥取県鳥取市出身で、大学から広島県に出て広島で民間の会社に就職しました。1年半後に東京の本社に転勤となり、そこで秘書課や仕入部、営業企画部など様々な部署を経験し、東京では5年半勤めました。民間の会社でいろいろな方と出会い経験したことは、教師になってからも生きていて、経験は宝だと実感しています。汐見台小学校の目と鼻の先には雄大な海が広がっていて、屋上からは江の島や烏帽子岩が見え、通勤途中には、サーフボードを自転車に積んで颯爽と海に向かっていく人と出会います。自然に満ち溢れ、皆さんが学校に協力的で温かい地域だなと感じています。推進協の皆様には、「なぎさの子☆ビーチクリーン&ミニ運動会」や「おうちでトライ」、「なぎさの子チャンネル」など、子どもたちのために楽しい企画を考えてくださり、ありがとうございます。コロナ禍で感染対策が必要ではありますが、知恵を出し合い連携して活動していければと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

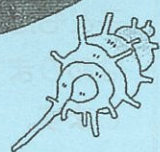
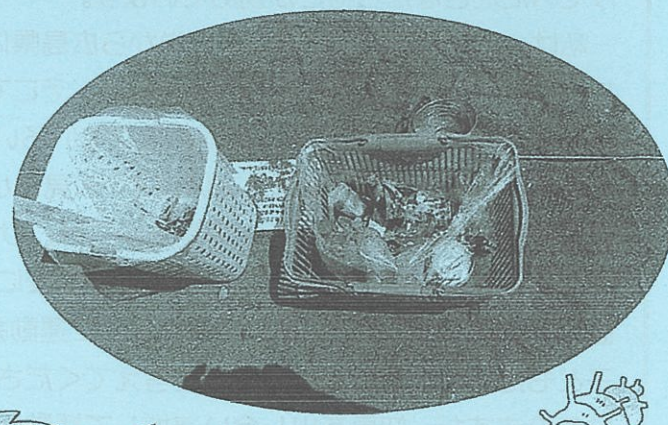
《5月28日はじめてのビーチクリーン&ミニ運動会》



5月28日曜日のさわやかな初夏の日に、汐見台推進協ではたくさん子ども達や保護者の方にビーチクリーンの大切さを知っていただき、海岸で安全に楽しく遊んでほしいと「なぎさの子☆ビーチクリーン&ミニ運動会」を行いました。この企画は、汐小の卒業生木村碧斗さんから当時小学校の総合的な学習時間に行った活動を復活させ、みなさんにビーチクリーンの大切さやSDGsの取り組みを知ってほしいと

いう想いで提案があり、推進協と協力して行うことになりました。かながわ海岸美化財団にも協力いただきました。

はじめに、木村さんからビーチクリーンの説明を聞き、ざるでふるいにかけて砂浜のごみを分別しました。親子で黙々とごみを拾って、小さなプラスチックの破片やたばこ、木片等いろいろなゴミが落ちているのに驚いていました。そのあとは、待ちに待ったミニ運動会。ビーサン飛ばしとビーチフラッグスを行い、子ども達は砂浜をはだして走り回りました。校長先生やお父さん達もビーチフラッグスに参加し、子ども達の声援が飛び交いました。そのあとはフラダンスの先生と一緒に海を眺めながら砂浜で気持ちよくフラダンスを踊り、最後は、宝探しで盛り上がりました。今回、自分たちの地域の砂浜をきれいにしてこの場所で楽しんだことや、汐小の卒業生数名が私たち推進協の役員と一緒に子どもたちのために活動してくれたことがとてもうれしかったです。また、この活動を続けていけたらと思います。



《ビーチクリーンの意義 ^{きむらはくと} 木村碧斗さん》



これからの時代は「SDGs」という17個の目標を1人1人が意識しなければなりません。SDGsとは持続可能な開発のための国際目標です。私はこの17個の内の14「海の豊かさを守ろう」をもとに活動を行っています。「海をキレイにする気持ち」というテーマで、5月28日に推進協のご協力のもと『ビーチクリーンとミニ運動会』を開催しました。私の母校でもある汐見台小学校の生徒と保護者の方たちに参加いただき海の砂浜に落ちているゴミを拾いました。まずはビーチクリーンという活動を知ってもらい、楽しさや大切さを学んでもらいたいという事がねらいです。この活動を通して「海の現状を知ること

ができた！」や「楽しくできた！」などの声をもらえたことで、成功したのではないかなと感じています。この活動は今回だけではなく続ける事が大事です。これから1人でも多く、「環境を良くしよう」という意識を持つ人が増えればいいなと思い活動を行っています。

木村さんのSDGs活動のQRコード



《ビーチクリーン&ミニ運動会、こどもたちの感想》

たのしかった。お魚さんたちがいいくらしにしてあげたい。

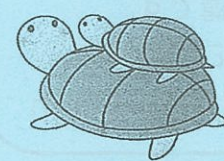
ゴミをなくしたいと思います。

疲れたけど、サンダル飛ばしが負けたけど楽しかった

宝探しが楽しかった。



ごみ拾いでは色とりどりのプラスチックごみが出てきてきれいで見とれてしまいました。



すごく楽しかった。また、やりたいです。ビーチフラッグが楽しかったです。校長先生がやったのがおもしろかったです。パパがビーチサンダル飛ばしをやって、自分の前に落ちたのが楽しかったです。海の生き物たちができるだけ住みやすい環境を作りたいです。

最近の中で一番疲れるまで遊びました。もう今回でミニ運動会に出るのは最後だったけど、めちゃめちゃ楽しかったです。



とても暑かったけど楽しかった。ビーチクリーンのごみを拾うときに予想よりゴミが多かったから自分でもゴミを減らす努力をしたい。

ぼくは、今日『なぎさの子☆ビーチクリーン&ミニ運動会』に参加して、久しぶりに「いいことしたなあ。」と思いました。海ではだして歩く人がけがをしなくなったし、海の魚がまちがってごみを食べて死んでしまうことが少なくなったからです。次やるとき、ぼくは今日やったこと以外のあそびをやりたいです。例えばおにごっこなど。今日は『なぎさの子☆ビーチクリーン&ミニ運動会』をやっていただきありがとうございました。

あいさつ見守り隊・旗振り講習会

10月11日(火)に汐見台小学校で、あいさつ見守り隊向けの『旗振り講習会』が開かれました。大越校長のごあいさつの後、警察の森谷さん、市役所の安全対策課の斎藤さん、村上さんに横断旗の基本動作を習いました。ランチルームに敷かれた横断歩道を使って実践練習をしました。

＊児童が横断しない時は旗を水平に持ち

児童が飛び出したりしないようにする。

＊児童が集まったら、左右の安全を確認し

運転者に対して一度、旗を斜めに大きく上げ合図して、片方の手は手の平を児童に向け飛び出さないようにする。

＊車の停止を確認後、旗を道路の中央に水平に下ろし、児童を誘導、車道には出ない。

＊児童の誘導が終わったら、片手で横断歩道をふさぎ、旗を頭上に上げて元に戻す。

やってみるとなかなか難しくみなさん苦労していましたが、和やかな雰囲気で行っていました。その後は、毎日の見守りの現場でどのように旗振りをしてよいのかを警察の方におききしました。いろいろな質問の中で、横断する児童だけでなく横断する自転車の方や大人の方のマナーについて苦労されていること、横断する歩行者がいる時は自転車を押して横断するというルールがあること、まずは、児童の安全も大切ですが見守りをする方自身の安全が第一であることなどがわかりました。とても充実した『旗振り講習会』でした。



『あいさつ見守り隊』をやってみませんか。

児童の通学の安心安全のため、あいさつの言葉がけや横断時の見守りなどしてみませんか。児童とのあいさつで私たちも元気をもらっています。1週間に1日の見守りでも結構です。

朝の登校時7:55~8:25の時間帯です。見守り隊にご参加くださる方は下記にご連絡を。

・汐見台小学校: ☎0467-84-0031 ・汐見台推進メール nagisanoko2021@gmail.com

＜令和4年度役員名簿＞

役職	名前	
会長	佐々木 睦子	まちぢから協議会
副会長	平松 民平	常盤町自治会民生委員
副会長	右近 一恵	緑が浜
会計	青木 恵子	汐見台自治会会計監査
会計	川野 人美	汐見台自治会広報
書記	矢野 智子	緑が浜
書記	木村 三奈子	緑が浜
会計監査	刈間 昌仁	緑が浜自治会会長
会計監査	前田 裕子	主任児童民生委員

《編集後記》

今年は、久しぶりにイベントができ、子ども達も楽しんでくれてよかったです。11月27日(日)に『なぎさの子☆村まつり』を開催します。コロナ禍ですので、今年は汐小児童と松浪中ボランティアの参加となります。ただいま役員一同準備をしております。子ども達の力が発揮できるようなそんな楽しいおまつりにできたらなと思っています。(CHIKA)